

会議結果について

平成 21 年第 2 回市議会定例会は 6 月 30 日招集され、会期を 7 月 16 日までの 17 日間と定め、市長の所信表明の後、一般質問は 7 月 13、14 日の 2 日間、7 名の議員より市の行政全般にわたり行われたほか、議案等 24 件の審議を行いましたので、その内容についてお知らせします。

報告

次の 2 件が報告されました。

株式会社紋別振興公社の経営状況

平成 20 年度紋別市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

補正された予算

平成 21 年度一般会計予算に 4 億 911 万 2 千円が追加され、予算総額で 150 億 3 千 730 万 1 千円となりました。

補正された内容は次のとおりです。(は減額)

総務費	2 8 4 万 5 千円
民生費	2 千 2 5 8 万 6 千円
衛生費	3 千 9 2 0 万円
農林水産業費	1 千 3 3 5 万円
商工費	5 千 8 5 0 万円
土木費	1 億 5 千 3 6 4 万 8 千円
教育費	9 千 7 8 5 万 2 千円
災害復旧費	2 千 1 4 0 万 5 千円
給与費	2 7 万 4 千円

このほか、老人保健事業特別会計(3 千 875 万 7 千円)の予算補正が行われました。

可決された主な条例

紋別市証明等手数料条例の一部改正

【改正の主な内容】

1. 長期優良住宅の普及の促進に関する法律の施行に伴い、長期優良住宅建築等計画の変更認定申請等にかかる手数料が規定されました。
2. 運転に不安のある高齢者等の運転免許の自主返納を推進し、高齢者等の交通事故の防止と減少を図るため、65 歳以上の高齢者及び運転免許の自主返納する者に対し、住民基本台帳カードの新規交付について、手数料が無料とされました。

紋別市休日夜間急病センター条例の制定

休日夜間における市民の健康保持に必要な医療の確保を図るため、本条例が制定されました。

条例以外の議案

紋別市過疎地域自立促進市町村計画の変更

本計画の事業計画に、休日夜間急病センター整備事業が加えられました。

市道路線の認定及び廃止

市道路線体系の整備充実を図るため、新たに 4 路線の市道が認定、2 路線の市道が廃止されました。

訴えの提起

市営住宅使用料の滞納者に対し、住宅の明渡し及び住宅使用料の支払いを求める訴えを提起することが可決されました。

農地災害復旧事業の施行

6月26日の落雷により被災した農地の災害復旧工事を施行することが可決されました。

人事

紋別市議会常任委員会委員の選任

6月14日執行の紋別市議会議員補欠選挙で当選された、阿部 徳明議員及び円角 光議員が産業建設常任委員会委員に選任されました。

人権擁護委員候補者の推薦答申

本市人権擁護委員であります加藤 洋子氏の任期が9月30日をもって満了となることに伴い、後任の人権擁護委員候補者として同氏を推薦することについて可と答申されました。

紋別市副市長の選任同意

本市副市長幡野 勝彦氏の任期が7月24日をもって満了となることに伴い、後任の副市長として棚橋 一直氏が選任されることに同意されました。

意見書

次の9件の意見書が原案可決されました。

八ローワーク機能の抜本的強化を求める意見書

国直轄事業負担金に係る意見書

北海道地域最低賃金の大幅な改善を求める意見書

地方財政の充実・強化を求める意見書

2010年度国家予算編成における義務教育無償、義務教育費国庫負担制度の堅持と負担率二分の一復元、就学援助制度充実など教育予算の確保・拡充を求める意見書

地方分権改革にあたり地域経済等に配慮を求める意見書

全国健康保険協会管掌健康保険の財源調整機能の拡充等を求める意見書

勤労貧困層の解消に向けた社会的セーフティネットの再構築に関する要望意見書

核兵器の廃絶と恒久平和を求める意見書